

令和5年度 施策重点化方針

1 基本方針

令和5年度は、「やまぐち未来維新プラン（素案）」に基づき「3つの維新」のさらなる進化を図り、山口ならではの豊かな未来の実現に向けて、重点施策を本格的に展開し、確かな成果を上げていく。

より高いレベルの安心と成長の実現を目指し、まずは、新型コロナウイルス感染症から県民の命と健康を守り抜き、地域経済と暮らしを再生させ、山口県の元気を取り戻す施策をさらに推進する。

そして同時に、県民誰もが、山口ならではの豊かさと幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らせる「安心で希望と活力に満ちた山口県」に向け、「4つの視点」を踏まえて、新たな施策を優先的に推進する。

2 重点化事項

- ▽ 「安心・安全」「デジタル」「グリーン」「ヒューマン」の4つの視点を踏まえ、未来志向で、山口県ならではの施策に取り組む。
- ▽ コロナ禍の影響や経験を踏まえ、安心・安全な暮らしを確保するとともに、人々の意識・価値観・働き方などの変化、デジタル化・脱炭素化をはじめとする社会変革、最重要課題である人口減少・少子化など、コロナ禍で生まれた新たな課題や、深刻度が増した課題に的確に対応する取組を推進する。

(1) 産業維新

本県の強みを最大限に活かし、活力の源となる産業力を大きく伸ばす。

- カーボンニュートラルを原動力とした産業の成長・発展
- 産業におけるデジタル化の加速
- 環境・エネルギー、医療、バイオ、航空機・宇宙、水中ロボット、デジタル関連産業の創出・育成
- 戦略的な企業誘致の推進
- スタートアップの創出など中堅・中小企業の成長支援
- 「農林業の知と技の拠点」等を核とした強い農林水産業の育成

(2) 大交流維新

本県の潜在力を発揮し、新たな人・モノの流れを創出・拡大し、山口県を活性化する大交流を実現する。

- 山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信と県内への波及
- 交通ネットワークの機能強化
- 観光力の強化や交流人口の拡大
- 成長する海外市場やイーコマースでの中小企業・農林水産物等の展開
- 地方創生テレワークとワーケーションの一体的な推進による都市部からの新たな人の流れの創出や移住・関係人口の拡大

(3) 生活維新

県民誰もが、豊かさと幸せを感じながら、いつまでも安心して暮らし続けることのできる山口県の基盤を築く。

- 結婚から妊娠・出産、子育てに対する切れ目のない支援
- 脱炭素社会の実現に向けた地域づくりの推進
- 暮らしを豊かにするデジタル化の推進
- 新たな時代に対応した人づくりの推進
- 県民活動の活発化や文化・スポーツの振興、地域連携教育等による地域の絆づくりの推進
- 医療・介護提供体制の充実・強化
- 防災・減災対策の強化
- 快適でにぎわいのあるまちづくりや活力ある中山間地域づくりの推進

3 事業化に当たっての対応

- (1) これまでにない山口ならではの取組や、新たな手法等を積極的に取り入れること
- (2) データ等を活用しながら、アウトカムを意識し、事業の狙いや期待する成果を明確にすること
- (3) 市町や県民をはじめ、県内の多様な主体との連携・協働を図りながら、取組を展開すること
- (4) 部局横断的な課題に対しては、部局間の連携を積極的に進めること
- (5) 「新しい資本主義」「デジタル田園都市国家構想」など国の動向等を注視し、県施策に的確に取り込むとともに、厳しい財政状況にあっても着実に施策を推進していけるよう、国の財源措置を積極的に活用すること